

辺野古埋め立て土砂搬出反対ニュース

北九州連絡協議会《2015年10月12日・No28》
連絡先…森下宏人 090-9495-3902 八記久美子 080-1730-8895



いくさば とどう

「戦場ぬ止み」上映大成功 市内6会場で685人参加

確かに広がった運動の裾野・カンパも10万円を超えました

■ご協力いただいたみなさん、 ありがとうございました。

北九州連絡協議会と北九州革新懇が共同で取り組んだ、今回の「戦場ぬ止み」の上映会。みんなの力で、予想を超えるたくさんの方に、映画を見ていただくことが出来ました。

福岡市や下関市・宇部市からも参加がありました。みなさん、お忙しいところ、又遠くからご参加いただき、本当にありがとうございました。

多くの方に、映画を見ていただくことで、私達の運動の裾野が広がったと思っています。取り組んだ方も、元気が出ました。



上下とも会場の写真。わずかに空いた席も、上映が始まることには、満席になりました。



■感想の一部をご紹介します。

- 「標的の村」に続いて、本当に感動しました。心から共に戦いたいと思いました。
- 元気をもらいました。なみだを流して。アベ政治が恐ろしいです。強きを助け、弱きをクジクから。
- おばあ力の強い生き方に、熱い感動を覚えました。民衆の力の闘い、頑張ろう!
- アメリカの言いなりになってしっぽを振ってすり寄る安倍政権に、断固として抗議します。頑張りましょう。
- 大浦湾の素晴らしさに、驚きます。それを基地建設のために埋めるなんて…。子ども達に、顔向け出来ません。
- 映像の現実に関心深く、胸熱く、涙しました。決してあきらめず、声を上げて戦いたいです。ありがとうございました。
- 命をかけて闘っている沖縄の人々に、力をもらいました。闘いは今から。大きな看板を作ります。
- 平和のために、基地を作るなんて、矛盾している。
- 命がけの闘いに感動しました。底抜けに明るいのも嬉しいです。私達も平和のために頑張ります。
- 夏に辺野古に行きました。闘争小屋に行きスピーチもさせていただきました。やっぱり現地に足を運び、現地の人々の思いと運動を知ることが大切だと思いました。この映画はずっと見たかったので、本日はとても感動しました。県民を分断する基地建設に大きな怒りを感じます。



ただ今
12,613筆

映画「戦場ぬ止め」を、親子で見に来られた子どもさん(小学校3年生)の感想文です。

あべ
に
見
し
て
あ
げ
た
い。

感想をお願いします
なぜ米くんがおきなわの
人たちがだめと言っているのに
ひこう場をつくるのは
ゆるさない。
このえいが、みんな
が「いまおきなわで」
あっている。ことを
くわしくいってよかった。
おきなわの人がくるしい
たいけんをしていること
がわかった。よかった。

《改めて、ありがとうございました》

1週間に6回の映画上映は、結構くたびれました。でも、暗い会場で、食い入るように映像に見入るたくさんのシルエットに、「取り組んで良かった」と励まされました。10月15日(木)には、搬出予定地のみなさんと一緒に、安倍首相宛に5万筆を超える署名を提出をします。環境省や防衛省にも、要請行動をします。これからも、みなさんのお力を貸していただき、頑張っていきたいと思います。今回ご協力いただいたみなさん、本当にありがとうございました。

(辺野古土砂・北九州連絡協議会世話人会)

「標的の村」「戦場ぬ止め」の **三上智恵監督・講演会**

■日時…11月1日(日)14時 ■場所…商工貿易会館2階大ホール
■資料代…一般800円 中高生・障がい者手帳提示400円

※当日券はありません。前売り券をお買い求め下さい。